

# 民報 ゆうばり 党と後援会 新春のつどい 開催 再生計画抜本見直しで総額353億円追加の計画変更!



2月2日(日)、党後援会主催の「新春のつどい」が、まなす会館で開催されました。熊谷泰昌後援会長の挨拶の後、共産党市委員会を代表してくまがい桂子市議が挨拶をしました。

くまがい桂子市議は、新聞記事などを使ったスライドを上映しながら2年前を振り返って話しました。「当時衆院議員だった畠山さんが、新春のつどいと、2月には現地調査にも来られた。」

## 353億円の予算追加は国・道の責任の一端?



『国会で首相を問いただすと、質問席から目をそらし、答えをはぐらかし、左右ばかり見て、正面を絶対に見ません。国策に翻弄され続け、旧産炭地夕張にも責任があると歴代の総務大臣が認めながら、最低の住民サービス・最高の住民負担を強いられたこの10年。市役所の職員の低賃金・過重労働。国はどこに住んでいても国民生活を守る基本が守られず。疲弊した市職員の離職が続く中、夕張問題は国が支え、責任を負うべき。』

「国・道は夕張破綻の責任を果たせ!」党は破綻の時から訴え、徐々に市民の大きな声に! 夕張市の主な地域再生事業や新たな取り組み カンゴワは2017-2018年度の事業費

『国会で首相を問いただすと、質問席から目をそらし、答えをはぐらかし、左右ばかり見て、正面を絶対に見ません。国策に翻弄され続け、旧産炭地夕張にも責任があると歴代の総務大臣が認めながら、最低の住民サービス・最高の住民負担を強いられたこの10年。市役所の職員の低賃金・過重労働。国はどこに住んでいても国民生活を守る基本が守られず。疲弊した市職員の離職が続く中、夕張問題は国が支え、責任を負うべき。』

増加する一方の国や道の責任を問う研究者 赤字隠しの方法「ジャンプ方式」は北海道が率先して夕張より先にやっていたことが明らかに!

その半年後の9月に、道の不適切な会計操作の新聞報道。夕張問題の以前から続いていることがわかり、研究者の間では道が夕張市にアドバイスをしたと考えるのが自然との声。

道の会計操作588億円! : 夕張市の問題以前から 何と、16年9月に道の不正経理 発見!

最後に「これから住みやすい暮らしのために、何より平和、そして貧困と格差を解消して、安心の暮らしをつくっていきましょう」と話を終えました。



に、夕張財政破綻の責任の一部を果たさなかったのではないかと話し、認定子ども園や拠点複合施設建設、市立診療所の建て替え、子育て支援やデマンド交通等新たな事業の説明をしました。



会員の交流がスタートしました。頭の体操クイズ・ビンゴ大会・輪投げゲームや歌声などで会場は盛り上がり、新春の集いは終了しました。

ツセージとともに、立憲民主党の神谷裕衆議のメッセージが紹介されました。最後に、沼真後援会の池田博さんが「来年の市議選・参院選の勝利を誓って、団結がんばろう!」の乾杯の音頭で後援

# 新見本婦人の会夕張支部 今勉教育長(要請懇談)

2月2日、新日本婦人の会夕張支部は、久世支部長を含む5人の常任委員で

「日の丸・君が代」はさまざま意見があることから、強制しないください。子どもと教職員の内心の自由を保障し、強制するものではないとの一言を保障してください」と要請しました。

卒業式・入学式に「日の丸・君が代」を強制しないでください

教育長は、「日の丸を正面に掲示しないで、三脚に立てる方式は、空知では夕張市と他の町と2校だけであったが、その一つの町が今年度は掲示することになったので、夕張としても三脚方式は厳しくなっている」と現状を話しました。



1999年に成立した国旗・国歌法は政府自身が憲法19条が保障した思想・良心の自由を侵害するものではないと国会答弁していることを再確認しました。また、私たちが「国旗・国歌」を何故に強制しないでと訴えるかは、「国旗・国歌」でお国のためにと軍国主義教育を推し進め、子どもたちを戦場へと送り出した過去の過ちを繰り返してはならないからであり、道徳教育が教科化され、評価が導入されるとあって、いつか来た道への後戻りが危惧されるからであることを訴えて要請と懇談を終えました。

## くずさんの 夕張歴史散歩(81)

### 外勤労務の報告書 2

それが家出であったり、窃盗、喧嘩、失火はもとより疾病までも報告しています。

### 家出の事故報告書に、妙な書きこみ

この中学生の家出事件で、連絡員は「事故報告書」を労務課長あてに書くのですが、親であるOMさんの名前に↓を付け「田口睦夫を励ます会の主要メンバー」とわざわざ朱筆してきます。なぜ、まるで関係のないことを赤インクで書き足す必要があったのでしょうか。

①と書くのは、共産党という隠語らしい。田口睦夫さんは、日本共産党員で現職の夕張市会議員でした。坑内員として毎日坑内に入り、職場の改善闘争や夕張全体の諸問題にとりくむ市民に信頼の厚い議員でした。(1981年10月16日北炭夕張新炭鉱の重大災害によって9名の犠牲者の一人になった。)

### 外勤労務は私的警察か

北炭の管理支配は、私的警察的そのものです。そしてその範囲は、居住地における従業員はもとより、家族親類含め親族すべてに及んでいます。そして交友関係から近所付き合いのプライベートにいたるまで、①などと称して共産党との関係に、異常な程に神経を使っています。会社内で通じる隠語や符丁を使ってまで差別化しているのです。

このように事故報告を利用して、会社にとって好ましくない人物を特定選別しているのは、他にも随所に見られます。

【訂正】前号で夕張歴史散歩(90)は(80)のあやまり

でした。おわびいたします。



岩淵 友「国会かけある記」  
参議院議員

## 岩淵 友

### 生活保障法の提案

通常国会が始まり、初めての質問となる国民生活・経済に関する調査会での参考人質疑を行いました。今年は「豊かな国民生活の実現」を大きなテーマに、一回目は「子どもをめぐる格差の取組」について、現場の方々から話をお聞きしました。

日本では七人に一人の子どもが貧困ラインを下回っています。とりわけ深刻なのはひとり親世帯で、貧困率は五〇%超え。そのなかでも、母子世帯の就労率は八割を超えて高いにもかかわらず、非正規で働く人が多いために就労収入は低くなっています。

質問の直前に北海道の新日本婦人の会のみなさんから、「子どもの貧困がひろがり、重すぎる教育費負担に家庭から悲鳴があがっており、教育費の大幅な軽減を実現してほしい」「子どもの医療費無料化を国の制度に」と要望を受けたばかり。お聞きした話を紹介しながら質問しました。子どもの貧困は、働き方、非正規雇用、高学費と給付型奨学金制度など、社会全体の問題だと強く感じます。

札幌市東区にある共同住宅で十一名の方が犠牲になる火災事故がおきました。同じ事故を繰り返さないために何が必要か。憲法二十五条には、「すべて国民は健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とあります。衆院予算委員会では志位委員長は、生活保護削減を許さないと安倍政権に迫り、貧困打開に向けて「生活保障法」を提案しました。憲法の立場で責任を果たす政治への転換へ、力を尽くしたいと思います。